

災害時の決壊防ぐ

党県
議団
ため池の耐震対策を視察
知・市
愛日

公明党愛知県議団
(木藤俊郎団長)は先
ころ、同県日進市にあ

る農業用ため池「岩藤
新池」を訪れ、災害時
にため池の決壊を防
ぐ、県の防災ダム事業
を視察した。

同ため池は、貯水量
12万立方メートルで、かんが
い用水として利用され
ている。しかし、災害

時に周りの土が決壊す
る恐れがあり、その場
合、周辺地域への浸水
被害が107戸に及ぶ
と推定されている。こ
のため、県では池の周
りを土で固めている
「堤体」が地震などで
崩れ落ちないように、土
をさらに加えて耐震対
策を行う防災ダム事業
を進めている。



ため池の耐震対策を視察する
党愛知県議団(右側6人)

一行は、関係者から
説明を受けた後、実際
に現場を見て回り、工
事の進行状況などを聞
いた。
視察後、
木藤団長は
「国と連携
を取りなが
ら、防災力
の強化に全
力を尽くし
たい」と語
った。